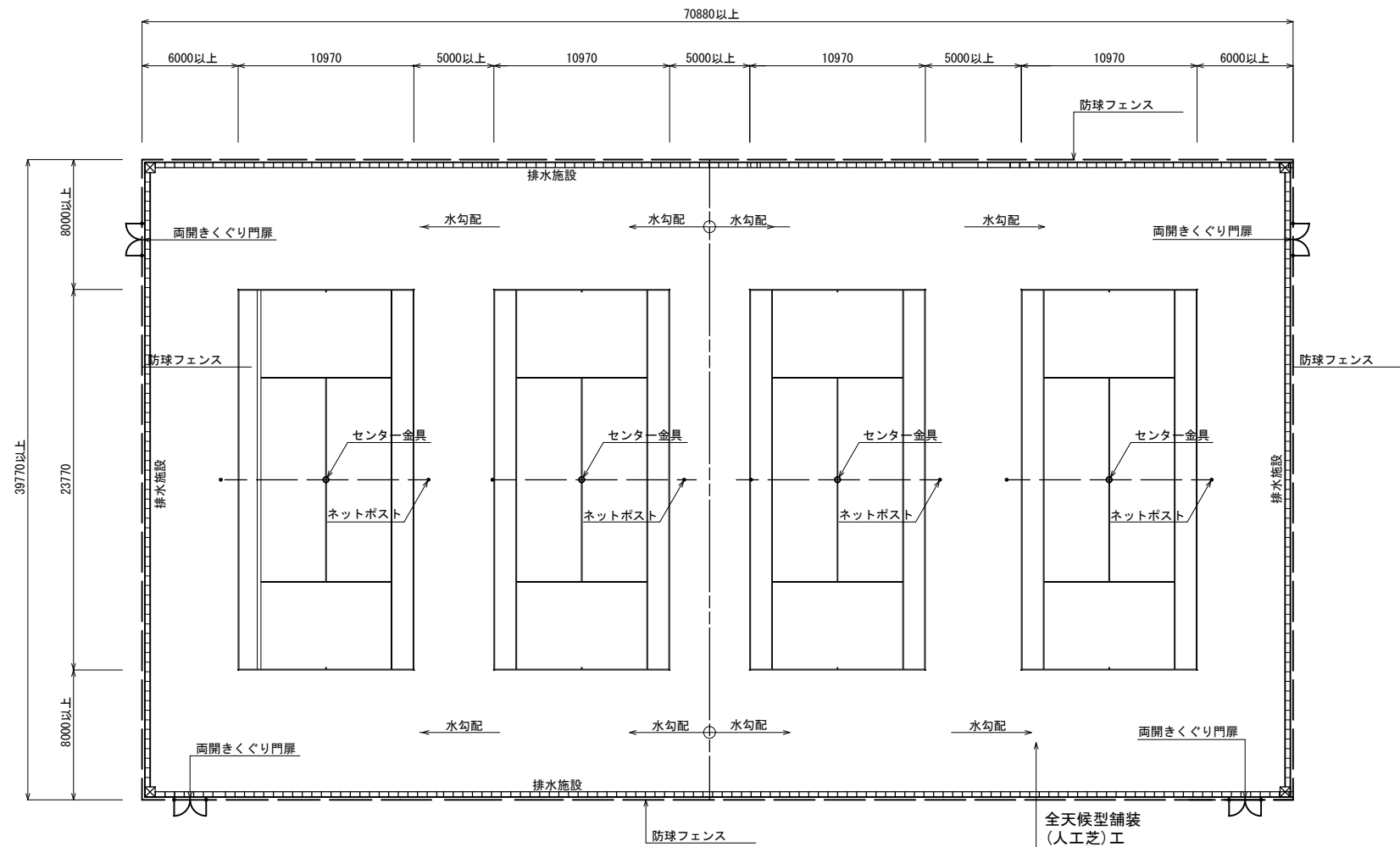
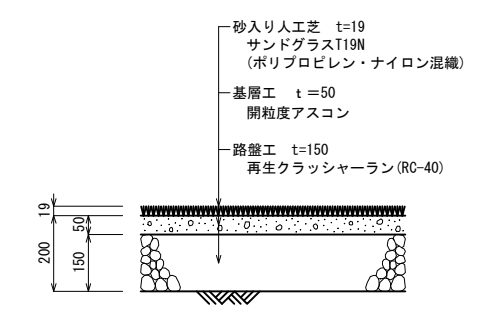


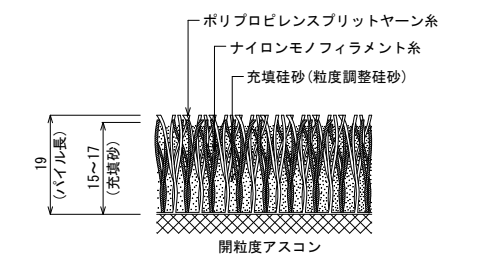
## 資料8 庭球場の仕様について（参考）



### 全天候型舗装(人工芝)工 S=1:20



### 人工芝詳細図



### ■庭球場の仕様

基本的な考え方  
テニスコートの建設マニュアル（日本）テニス協会）、屋外体育施設の建設指針（日本体育施設協会）、アスファルト舗装要綱（日本道路協会）の基準等に基づき、硬式テニス・ソフトテニス公式4面を整備すること。

凡 例	規 格
全天候型(人工芝)舗装工	日本テニス協会の推奨、日本ソフトテニス連盟が公認する製造業者の全天候型砂入り人工芝（19mm）を使用すること。また、過去10年以内に国民体育大会のテニス競技会場に納入実績を有する製品を使用すること。
ネットポスト	各コートにネットポストを設置すること。材質はステンレス製とし、ネット張り時のために脱着式のウインチ付きとする。また、ネットポスト本体も脱着式とし、埋設管内部を保護するための保護蓋も準備すること。
センター金具	各コートに地中埋込式のステンレス製丸型センター金具を設置すること。
防球フェンス	コートからボールの飛び出しを防ぐため、防球フェンス（H=3.0m以上）を設置すること。また、競技の支障にならない位置に適宜門扉を設置すると共に維持管理上、施設可能なタイプとすること。
排水施設	雨天時の競技利用に支障がないよう、コート周囲に表面排水施設、舗装下に暗渠排水施設を設置して雨水をコート外に排水すること。また、排水施設の選定にあたっては、各基準に基づき集水性、耐圧・耐久性、施工性、経済性を考慮し決定すること。
照明設備	競技利用に支障がない位置に照明器具を設置すること。照度基準・照明器具の高さは既存施設を参考とし、十分な照度及び均斉度を確保できる配置とすること。

※ネット、審判台、コートブラシなどの消耗品は含まない。